



霧島市「今週の1問」
(中2)(理科)(7)月(5)日版
R2定着度調査から

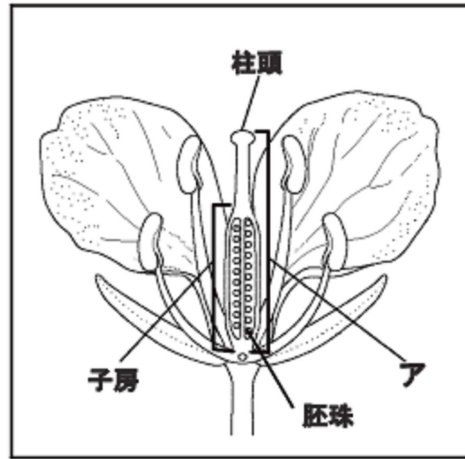
名前

太郎さんは、マツとアブラナのそれぞれの花のつくりについて調べました。図1はマツ、図2はアブラナの花のつくりを表しています。次の問いに答えよ。

図1



図2



1 花粉が柱頭につくことを受粉という。受粉したあと、図2の「子房」は成長して何になるか。最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 孢子 イ 種子 ウ 果実 エ がく

2 図1で、図2のアの部分と同じようなはたらきをする部分はどこか。最も適切なものを、図1のA～Cから1つ選び、記号で答えよ。

3 太郎さんは裸子植物と被子植物のそれぞれの特徴を理解し、調べていくうちにマツは裸子植物、アブラナは被子植物であることがわかった。そして、マツとアブラナの花のつくりの違いを「胚珠」に注目して次の□のようにまとめた。

次の文の()に適切な文を入れよ。ただし、「胚珠」と「子房」という語句を必ず用いて答えよ。

【まとめ】

- マツは胚珠がむきだしとなっているので裸子植物である。
- アブラナは()なので被子植物である。



霧島市「今週の1問」
(中2)(理科)(7)月(5)日版
R2定着度調査から

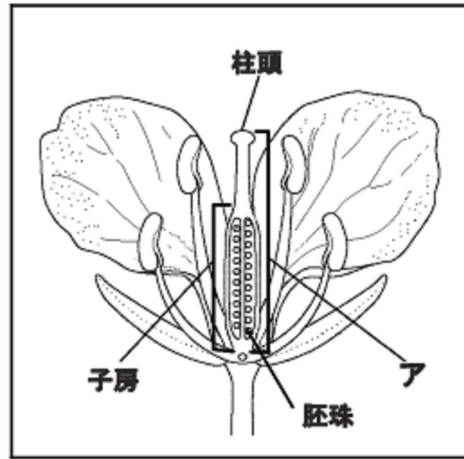
名前

太郎さんは、マツとアブラナのそれぞれの花のつくりについて調べました。図1はマツ、図2はアブラナの花のつくりを表しています。次の問いに答えよ。

図1



図2



1 花粉が柱頭につくことを受粉という。受粉したあと、図2の「子房」は成長して何になるか。最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えよ。

ア 孢子 イ 種子 ウ 果実 エ がく

ウ

2 図1で、図2のアの部分と同じようなはたらきをする部分はどこか。最も適切なものを、図1のA～Cから1つ選び、記号で答えよ。

A

3 太郎さんは裸子植物と被子植物のそれぞれの特徴を理解し、調べていくうちにマツは裸子植物、アブラナは被子植物であることがわかった。そして、マツとアブラナの花のつくりの違いを「胚珠」に注目して次の□のようにまとめた。

次の文の()に適切な文を入れよ。ただし、「胚珠」と「子房」という語句を必ず用いて答えよ。

【まとめ】

- マツは胚珠がむきだしとなっているので裸子植物である。
- アブラナは()なので被子植物である。

胚珠が子房につつまれている。